

前 奏 黙想	祈 禱
讚美歌 29 ほのぼの昇るあさ日に	讚美歌 399 なやむものよ
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 申命記 7:6~8	黙 禱
コリントの信徒への手紙一 1:26~31	主の祈り 564
讚美歌 187 主よ、いのちの ことばを	頌 栄 541 父、み子、みたまの
説 教 『貧弱という低みで結びつく』	祝 禱 後 奏

聖霊降臨時のゴチャマゼ具合を連続して注目した。一つになって祈る者たち(使徒 1:14)、聖霊に満たされて語る一同(2:4)、故郷の言葉で神の御心を聞く諸外国からの民(2:11)。何もこの時だけがゴチャマゼなのではない。イスラエルの民は、遠い昔エジプトから脱出した時からゴチャマゼなのだ。

イスラエルは系図にこだわるが、その実「そのほか、種々雑多な人々もこれに加わった(出エジプト 12:38)」。そして民は同胞間においてさえ諍いが多く、すぐ剣呑になった(2:13~14)。女性やマイノリティを差別しない現代の「ダイバーシティ=多様性」は歓迎だが、共通感覚のないゴチャマゼ集団は実に不安定。そして強者に支配されやすく、信仰や歴史を共にして安定する「民(am)」とは逆の無秩序に陥りやすい。しかしゴチャマゼ集団は、主なる神に導き出されることで(20:2)一つの民となった。

「主が心引かれてあなたたちを選ばれたのは、あなたたちが他のどの民よりも数が多かったからではない。あなたたちは他のどの民よりも貧弱であった(申命 7:7)。「貧弱」とは数的な事柄ではない。イスラエルはそもそも、独立や脱出など到底望めない有象無象の集団であった。しかし「ただ、あなたに対する主の愛のゆえに~主は力ある御手をもって~奴隷の家から救い出されたのである(7:8)」。歴史を共有する部族や民族としてではなく、イスラエルはただ神の愛によって一つの民となった。

主の愛とは、高い所から民に命令し、指示し、その時々奇跡を起こす、というものではない。主御自身が地上の民のただ中に立ち、民の恐れや苦しみを負われるがゆえに、主の愛の「力ある御手」が具体的に導き出す。「奴隷の家の民」はゴチャマゼだったが縄をなうようにして、主のもとで自由な共同体になっていく。民の中に立つ主の、愛にあふれた解放の業は、やがて教会に継承されていく。

「兄弟たち、あなたがたが召されたときのことを、思い起こしてみなさい。人間的に見て知恵のある者が多かったわけではなく、能力のある者や、家柄のよい者が多かったわけでもない(1コリント 1:26)」。現代では家柄など気にしないが、社会では知恵や能力が当然のように尊ばれる。コリントの教会では「世の無に等しい者、身分の卑しい者や見下げられた者が(神に)選ばれた(1:28)」ことが尊ばれた。「無に等しい、卑しい、見下げられた」とは最下層の位置づけだが、申命記の「貧弱」と同じ調子。貧弱な者たちが「神によってキリスト・イエスに結ばれる」。これはまあ分かる。「このキリストは、わたしたちにとって神の知恵となり、義と聖と贖いとなられた(1:30)」。なんのこっちゃ、分からん。

キリストが私たちにとって「神の知恵、義、聖、贖い」になる。私たちには賢い所もあり、愚かな所もある。清らかな所もあり、濁った所もある。キリストに結びつくのはどこか。愚かで濁っていて貧弱な所で、だ。キリストに結びついて神の「高み」に挙げられるわけではない。私の貧弱な「低み」にキリストが降り、「知恵、義、聖、贖い」をこの身に受けて再創造される。つまり自由への脱出。

個別のことであると同時に、教会という体の部分の結びつきでもある。八ヶ岳教会という私たちの「結びつき」は、この世的な友情とは違う。私たちはキリストに結ばれ(1:30)、愚かさや貧弱によって互いにつながっている。気が合いウマが合うという「賢さ」ではない。価値観が似ていて解し合える「知恵」ではない。周囲を見回してほしい。私たちの信頼は、そのままキリストへの信頼なのだ。

賢さを表側にして愚かさを奥に置く 人間関係は表側で成り立ち 奥でも幾らかはつながっている
キリストとの結びつきを確かめるには奥へ行くよりしょうがない 他者ではなく 自分の事として
本日礼拝後に役員会、カレーの日です。どなたでも遠慮なくお召し上がりください。1/8(土)1:30
~3:00 聖研・祈祷会。牧師の動き:6/3(月)刑務所で教誨。6/5(水)YMCAで聖書のおはなし。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。